

講義名	卒業研究				
講義コード	54410	授業形態		開講期・曜日・時限	通年 金曜日 4時限
担当教員	上田 義朗		サンパリング・コード		

学部・学科	演習分野
全学科	企業論：「実学」の探求

概要説明
卒業論文のための個別指導を実施する。 個別指導の意味は、各自のテーマや関心に沿ってオーダーメイドの方針を決めて、それに応じた指導を行うことである。 10月～11月に論文を1回提出し、その修正した内容を12月に教務課に公式に提出します。そのためには夏休みの前までにテーマを決めることが望ましい。 ゼミは対面式が原則ですが、場合によってはZOOMを使います。
主な卒業論文のタイトル
自由 先入観を与えないために記載しません。 自分の興味ある問題を考える。与えられた問題の解答を考えるのではない。 自分の就職先に関連したテーマを選択する先輩もいます。

自由
先入観を与えないために記載しません。
自分の興味ある問題を考える。与えられた問題の解答を考えるのではない。
自分の就職先に関連したテーマを選択する先輩もいます。

教員よりの要望
自由に勉強してほしい。それが最優先です。その成果として具体的には次のような学生がいる。 1．米国語学研修のために6か月間の米国滞在した学生。 2．神戸大学大学院経営学研究科に合格した学生。 3．東京大学大学院経済学研究科を受験した学生・・・不合格。 4．甲南大学会計専門大学院に合格した学生。 5．経営コンサルタント・中小企業診断士として独立した先輩。 6．神戸大学大学院を経て現在イギリスのケンブリッジ大学教育学大学院に在籍の先輩。 7．社会保険労務士として活躍している女子学生。 そのほか大多数の学生は普通に就職している。

選考方法
すでに学生のゼミ所属は決定しているので選考しない。

評価方法
卒業論文については、何度か論文提出前の文書訂正のやり取りが不可欠です。 その回数も内容より以上に評価では考慮されます。

教員英字氏名	研究室
Yoshiaki UEDA	2602

最終学歴
神戸大学大学院経営学研究科博士後期課程 満期退学

学位
経営学修士

主な研究活動・社会活動・研究業績
ベトナム・ラオス・カンボジア・ミャンマーの企業経営環境の研究 日本企業の企業統治・経営戦略の現状と課題の分析 合同会社TET・代表社員・CEO、箕面船場ライオンズクラブ会員、大阪商工会議所国際ビジネス委員会委員、外国人材雇用適正化推進協会代表理事、日本ベトナム友好協会大阪府連合会副会長、日本ベトナム経済交流センター副理事長、ネパールHARDIC社顧問、ベトナムFECON社顧問、JICA経営塾同窓会顧問など。 映画「ベトナムの風に吹かれて」（主演：松坂慶子、監督：大森一樹）、エグゼクティブ=プロデューサー（2015年-全国公開）。

趣味・特技
映画鑑賞
ゴルフ

所属
商学部 経営学科

所属学会
アジア経営学会 会長（2019～21年）、現在は評議員。 http://www.ifeama.org/jsaam/kaichoaisatsu.html 日本経営学会 会員 日本証券経済学会 会員

専門分野
企業論
アジアビジネス
経営学

担当科目
経営学入門、企業論、教養基礎（経営学科の誘い）、アジアビジネス論、現代ビジネス、企業論特別講義、業界研究（商社・卸売り）

備考
せっかく良い研究になりそうなのに、時間切れが残念な事例が多々あります。 10月提出を厳守しましょう。指摘された修正作業が大変ですが、それが完成すれば、より立派な卒業論文になるでしょう。

実務経験の有無及び活用
実務経験あり。 1．株式投資ファンドの組成（岩井コスモ証券、販売終了） 2．海外進出のコンサルティング（現職：日本ベトナム経済交流センター副理事長） 3．複数業種の国際的なビジネスマッチング（現職：ネパールHARDIC社顧問、合同会社TET） ・・・研究上の論理的な整合性（＝理論）と、実務上の非論理的・情緒的な現実（＝実践）の「乖離」と「統合」について、私の経験と知見は、受講生の指導に活用できる。